

A SEED JAPAN エコ貯金プロジェクト

Earth Day Tokyo 2005

「口座を変えれば 世界が変わる」キャンペーン 3億円のエコ貯金アクション！



● A SEED JAPAN エコ貯金プロジェクト ●

A SEED JAPAN(青年による環境と開発と協力と平等のための国際行動)は、1991年10月に設立された日本の青年による国際環境NGOです。私たちは、環境問題を経済や社会構造そのものから見据えていくことを使命におき、より持続可能で公正な社会を作るために、未来の世代を担う青年として活動しています。

A SEED JAPAN エコ貯金プロジェクトは、お金の流れを市民の立場から変えることを目的として以下の二つの社会変革を軸に活動しています。

- 1、市民が貯金の行き先を考えて預け先を選ぶ「ライフスタイル変革」
 - 2、銀行の社会的責任を考え、銀行に提言する「システム変革」
- 詳しくはWEBサイトをご覧ください。

<http://www.aseed.org/>



● Earth Day Tokyo 2005 ●

アースデイ(地球の日・4月22日)とは、地球のために行動する日です。1970年から続くアースデイには、国境・民族・信条・政党・宗派を越えて多くの市民が参加しています。

世界184の国と地域、約5000ヶ所で行われている、世界最大の環境フェスティバルで、日本では毎年この時期に、アースデイ東京・長野・大阪・富山など各地で数々の企画が行なわれています。

エコ貯金プロジェクトは、アースデイ企画として、口座を変えるアクションとフォーラムを実施します。

また4月23日(土)・24日(日)はアースデイ東京の代々木公園でのイベントに出展し、貯金と環境・平和を考えるブース、ステージトークをします。ぜひお越しください。



●「3億円のエコ貯金アクション」とは？●

2005年の3月から4月末までに、市民一人一人が「便利さ」や「利息」だけでなく、自分の銀行口座を「健全性」や「環境・社会的な取り組みをしているか」という視点で選ぶ新しい貯金スタイル「エコ貯金」をします！という宣言を、3億円分集めるという、前代未聞のアクションです。

日本人の貯金総額は1400兆円とも言われます。3億円という額は、決して大きくはありませんが、3億円あれば、例えばNPOバンクを3つ創ることができ、NPOバンクが出来た地域には、着実に自然エネルギーや地域づくりのための様々な草の根の活動に資金を融資することが出来ます。

「口座を変えれば世界が変わるキャンペーン」は、インターネットを通してどなたでも参加できます。インターネットが使えない方でも、4月17日の「エコ貯金フォーラム(水道橋)」や、4月23～24日の「アースデイ東京(代々木)」など、キャンペーン中には様々なイベントを通して参加できます。

あなたの口座はエコですか？ぜひ、優しさのある貯金を広げるアクションにご参加ください。

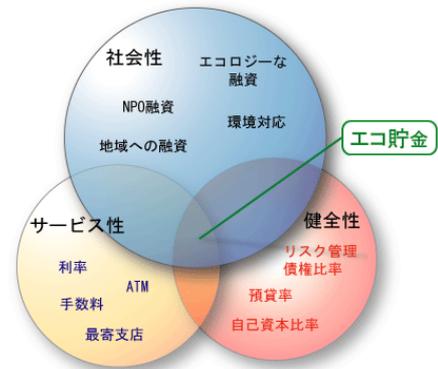
アースデイにはエコ貯金を！

●エコ貯金とは？●

お金の預け先(運用先)を社会性・サービス性・健全性の3つの視点で選ぶ新しい「貯金スタイル」です。

口座を変えれば世界が変わるキャンペーンでは預貯金、出資、投資の3タイプを紹介しています。

- 1) 社会性(環境や社会に悪影響を与えない取組みや、良い影響を与える取組みをどのくらい行なっているか)
- 2) サービス性(便利さや利息率、口座を持つ特典など)
- 3) 健全性(リスク管理がしっかりしている、信用できること)



●「3億円のエコ貯金アクション」の狙い●

3億円のエコ貯金アクションは、他の預金者と、金融機関の両方を変えるためのものです。

一人ひとりがバラバラに口座を変えても、社会の中の金融システムを全体を変えることはできないでしょう。

しかし、キャンペーンという形で、一定期間に集中して、一人一人の力をあわせることで、より大きな声に変えることができます。

例えば100万円を、自分で新しく選んだ口座に移す人が300人集まれば、3億円という目標を達成できます。

この3億円という数字は、金融機関に対する預金者の投票、という意味で、選挙の投票と同じ意味を持つのです。

●キャンペーンを広めよう●

4月30日のキャンペーン終了まで、「口座を変えれば世界が変わるキャンペーン」ウェブサイトでは、アクションの参加状況が随時更新されます。また金融知識やキャンペーンに関する情報を伝えるメールマガジンも配信されます。

ぜひウェブサイトをチェックして、お知り合いの方にも、このアクションへの参加を呼びかけてください。

エコ貯金ナビ

エコ貯金ナビ

<http://www.aseed.org/eecocho/>

●参加方法●

この冊子の3～4ページ「エコ貯金プランを考える」を読む。

今自分がお金を預けている銀行について調べてみる。

他にどんな銀行がどんな取組みをしているのかを調べて、よくよく考える。

自分が「エコ貯金」したい口座が決まったら、いざアクション！
付属の「エコ貯金アクション宣言票」に、必要事項を書き込んで、メールまたはファックスでA SEED JAPANへ送ろう。



●記入方法●

①ニックネーム：（公開）

ニックネームを書いてください。この部分の名前がメッセージと共にウェブサイトに掲載されます。

②アクションメッセージ：（公開）

エコ貯金への参加理由・意気込み・アクションを行う理由等、500字以内で自由に記入してください。

③メールアドレス：（非公開）

メールアドレスをご記入ください。

④キャンペーンメルマガへの登録：

キャンペーン期間限定☆のメルマガジン受信を希望される方はチェックマークをつけてください。

⑤日付：（非公開）

フォーマットご記入日をお書きください。

⑥ご署名：（非公開）

実名をお書きください。公表されることはありません。

⑦合計エコ貯金額：（公開）

口座を移し変えた合計金額＝合計でいくらのエコ貯金をしたのかをお書き下さい。

⑧アクション参加前の金融機関：（公開）

アクション参加前に利用していた金融機関をお書き下さい。なお利用されていた金融機関が三つ以上ある場合は、枠外の余白もご利用下さい。

⑨アクション参加後の金融機関：（公開）

アクション参加後に利用する金融機関をお書き下さい。なお利用される金融機関が三つ以上ある場合は、枠外の余白もご利用下さい。

●注意事項●

・今回記入していただく全ての情報は、アクション以外の目的では使用いたしません。

・アクションの目的・趣旨に全く関係のないコメントは掲載できないことがあります。

・アクションの内容が明らかにいたずら行為と判断できる場合は集計いたしません。

・A SEED JAPAN では、アクションにご参加いただいたことで生じる一切の損害について、いかなる責任も負わないものとします。

・A SEED JAPANでは、氏名、生年月日など利用者のプライバシーに係わる情報の保護に細心の注意を払って取り組みます。

またA SEED JAPANは利用者が下記WEBサイトに記載されているプライバシー・ポリシーに同意されていることを前提として、WEBサイトによるサービスを提供していますので、ご了承下さい。
(<http://www.aseed.org/privacy.html>)

・記入欄「①&②」と「⑦&⑧&⑨」はそれぞれ切り離されてウェブ上に掲載されるので、ご本人の特定は出来なくなっています。

・上記注意事項に同意頂ける方のみ4ページ目の「エコ貯金アクションフォーム」にご記入ください。

●記入例●



FAX
 03-3341-6030



エコ貯金宣言票

私、エコ太郎 は、従来の健全性・利便性・収益性という観点だけでなく、
（ニックネーム）
 社会性という新たな観点からも自分の貯金先を選び、口座を変えることを宣言します。

アクション メッセージ	※ なにげなく預けていたお金が、環境破壊の手助けをしていたなんて思わなかった。でも、これからは、しっかりとエコ貯金をしたいと思います。		
メールアドレス	eco-ton <u>3</u> @ecocho.org		
日付	2005年	<u>5</u> 月	01日
<small>エコ貯金アクションメルマガの登録を</small> <input checked="" type="checkbox"/> 希望する <u>4</u> <input type="checkbox"/> 希望しない			
ご署名	エコ太郎 <u>6</u>		

切り取らないでFAXして下さい。

私のエコ貯金額

千	百	十	万	千	百	十	円
※			3	<u>07</u>	0	0	0

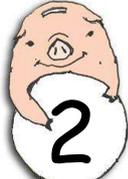
口座変更前

預け先1	東京三菱
預け先2	<u>8</u>
預け先3	

➡

口座変更後

預け先1	静岡銀行
預け先2	<u>9</u>
預け先3	



【エコ貯金プランを考える】

“戦争や環境破壊に使われない貯金”のために
私たちが市民としてできることは

・「銀行を選ぶこと」

・「市民が作ったバンクに預けること」

・「直接企業を選ぶこと」

の3つである。

てその地域や地球をエコロジーで住みやすくすることに、あなたの出資が使われる。融資先が公開されている場合もあるので、預け先を選ぶことができることも大きな魅力だ。

企業が社会的にどういうことをしてるかまでを見て投資をするというもの。「よい」と思う企業に投資をすることはもちろんのこと、「よくなってほしい」と思う企業の株を買うことで、その企業に意見をすることも立派なSRIだ。

1. 「銀行を選ぶこと」

都市銀行や郵便貯金に代わる選択肢として、地方銀行、ろうきん、各信用金庫が挙げられる。これらの銀行が都市銀行・郵貯と何が違うのかと言えば、その地域性・非営利性である。地方銀行は非営利ではないが、その地域の経済・金融を担い、中小企業など地域の事業者を活性化させる使命を持っている。また信用金庫・ろうきんは目的が非営利の銀行。ろうきんは企業には融資せず、住宅・結婚・教育資金など労働者の生活のための融資に使われ、信金は中小企業や地域住民への融資に使われる。

2. 「市民が作ったバンクに預けること」

あなたは市民金融、NPOバンクという言葉聞いたことがあるだろうか？最近特に注目を浴び始めたこれらは、市民の出資を集めて、社会的な目的をもったNPO、団体、社会起業家などに融資をする団体のことである。正式には銀行ではないが、お金を預かって必要としている人に融資をするという意味では同じ。銀行が保証や担保や経営規模を重要視して、必要としているところになかなかお金を回していない現状がある中で、社会性をみて融資するNPOバンクは、まさに本来の金融の役目を担っているといえるだろう。地域のお金が、東京や海外に流出するのではなく地域の中で回ること、そし

3. 「直接企業を選ぶこと」

SRI(社会的責任投資)という言葉が
いま浸透しつつある。株価が上がりそうか、儲かりそうかだけではなく、その

多くの銀行は融資先の企業が社会的責任を果たしているかを問わない。

つまり環境破壊を行っている企業にも、人権侵害を行っている企業にも、そうでない真っ当な企業と同様に融資しているのである。

そのため従来の貯金スタイルでは私たちが預けたお金がいつの間にか、私たちの気付かないところで、戦争や環境破壊に使われている可能性がある。

これまでの貯金
スタイル

預貯金型
エコ貯金

エコ貯金銀行

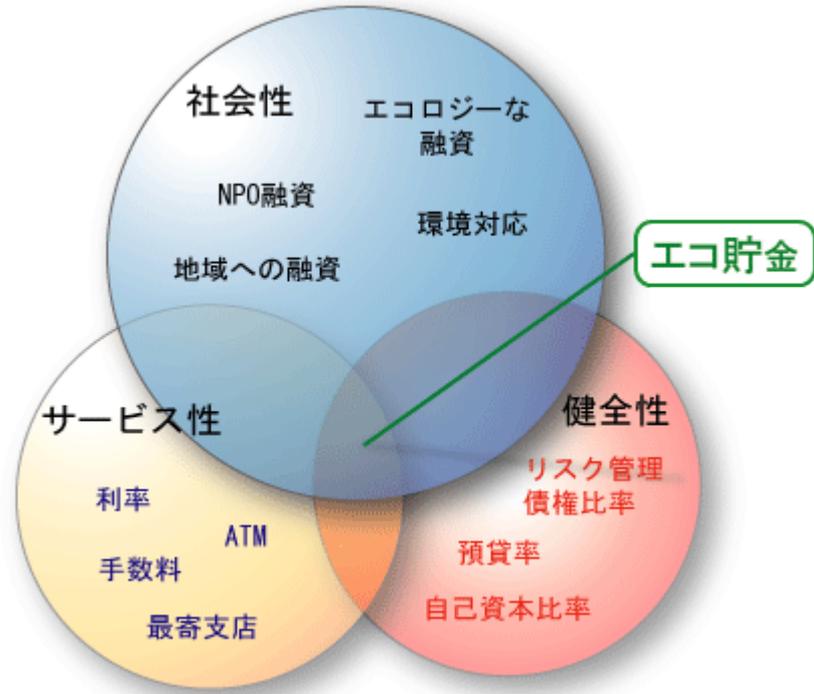
預貯金型エコ貯金は「社会性」という観点からよりよい銀行を選ぶことである。

銀行によって取り組みはさまざまであり、地域事業・市民・NPOなど、大手都市銀行があまり融資しないところへ融資を行おうとするケースが多く見られる。

しかし銀行の守秘義務というカーテンに覆われた、トレースできないお金の流れもやはり多い。

あくまで利便性やサービス性とのバランスから考え、ベターな選択肢を選ぶことである。(p5)





私たちのお金の流れ



NPOバンク

SRIファンド

出資型エコ貯金は信念を持って融資を行っているNPOバンクなどに出資することである。
 バンクによって信念は異なり、融資先もさまざまであるが、市民事業や社会起業家、NPOなどに融資を行うケースが多い。融資先が公開されている場合もあり、お金の流れの透明性がある。
 もちろんNPOバンクを通すことなく、直接出資する選択肢もある。(p7)

収益性だけでなく、社会性を評価したうえで、優良な企業の株式を組み入れたSRIファンドに投資するのが一般的な投資型エコ貯金である。
 どのSRIファンドも、一定の基準を持って企業を選別(スクリーニング)しているため、不本意な方向にお金を使用されることはない。
 SRIファンドを通さずに直接企業の株式を購入するのも立派な投資型エコ貯金である。(p9)

【エコ貯金プランを実践する(預貯金編)】

預貯金型エコ貯金は従来のサービス性や健全性に加えて、
より社会性のある銀行への貯金を選び、
預金者としての声を伝える貯金スタイルである。
なんとといっても口座をひとつ増やすだけで始められるお手軽な第一歩。
さらに預け先が銀行なので元本が保証される。
安心して預貯金型エコ貯金をはじめよう！

1. 銀行の社会ビジョン

まず、銀行が掲げる社会ビジョンが自分の信念と一致しているか確認しよう。

・エコロジーな融資をしてる？

世の中には環境破壊活動に加担することで利潤を得ている企業も数多くある。そういった企業にはなるべく融資せず、環境と人権に配慮した企業に積極的に融資していることを確認しよう。また銀行が持っている国債の比率や、間接的に戦争や環境や人権にあまり配慮していないODAに融資している都市銀行の例もあるので調べてみよう。

・NPOに融資してる？

銀行がNPOの活動を支援することで間接的に、利潤を生むことを目的としない経済活動(連帯経済)を支援することになる。このため経済のグローバルイゼーションに草の根的に対抗することができる。

・地域の活性化に貢献してる？

経済のグローバルイゼーションに対抗するには地域の経済活動を活性化させる必要がある。そのため環境と人権に配慮した銀行であるためには地域の産業を支える融資を行っていることが重要。地域向け貸出金残高やそれが総貸出し残高の中で占める割合などのデータからも判断できるので確認しよう。(表1)

・環境対応をしてる？

融資先にエコな企業やプロジェクトを選んでいることも重要だが、その銀行が本業以外の部分で環境対応をしていることも、環境問題への意識の指標になるため、同じく重要だ。ISO14001の取得や従業員の環境保護活動などを調べてみるだけでもその銀行がどのような環境問題への意識を持っているのかわかる。

以上のような銀行の社会性に関する点はCSRレポートやWEBサイトで確認できるのであなたの銀行もチェックしてみよう。融資先は公開されていないが、四季報などを見ると、企業の



大株主に銀行が入っていることが多い。大株主銀行＝融資を受けている銀行であることがほとんどなので、これを参考にできる。

表1 首都圏内の地方銀行に関する地域向け融資の状況

	地域向け貸出金残高(億円)	地域向け貸出比率(%)
関東つくば銀行	7,694	90.4
常陽銀行	34,918	80.0
足利銀行	32,324	91.1
群馬銀行	28,639	78.1
武蔵野銀行	17,536	90.0
千葉銀行	46,383	81.9
千葉興業銀行	-	-
東京都民銀行	-	-
横浜銀行	64,221	80.8
静岡銀行	33,186	67.1
清水銀行	-	-
スルガ銀行	18,923	91.2
山梨中央銀行	8,849	62.0

(数値は各行より発行されている平成16年度ディスクロージャー誌を参照)

2. 銀行のサービス性

次にサービス性を確認しよう。どんなに社会的に優れている銀行でも自分にとって不便では結局メインバンクとして使っていくことは難しい。そのため、サービス性の観点から銀行を選ぶのもエコ貯金にとってはとても重要。

・取引できる場所・時間

最寄の支店やATMの場所はもちろん確認しておいた方が良いが、今では銀行によっては自宅でオンラインバンキングを利用できたりコンビニで手軽に取引ができたりするのでそれらのサービスも確認する必要がある。

・手数料

手数料も実は侮りがたい。取引できる場所・時間と合わせてチェックしよう。

・金利

金利も本来は重要なサービス性の要素であるが、調べてみるとあまり違いはないことがわかる。大規模な銀行であれば収益性も高いわけではない。

3. 銀行の健全性

最後に健全性の観点からしっかりしている銀行かどうか確認して、お金を預けよう。健全性を確認するためのチェックポイントは以下の三点。

・自己資本比率

自己資本比率とは銀行の総資産に対する自己資本の占める割合であり、この数値が大きいほど銀行の健全性が高いといえる。国際業務を行う銀行の国際統一基準は8%、国内業務のみ場合は4%以上であれば最低限健全であるといえる。

・預貸率

預貸率とは預金残高に対する貸出残高の割合であり、集めた預金をどれだけ運用しているかを表している。直接健全性をあらわす指標にはならないかもしれないが、50%を下回るほど低いと健全な運用ができてるとは言いがたい。

・リスク管理債権比率

リスク管理債権とは貸出金の中で、銀行法等により不良債権として公表が義務付けられているものです。これが総貸出金残高の中で占める割合をリスク管理債権比率といい、健全性を調査する上で重要な数字になります。この数値が異様に高い銀行は破綻の危機にあるといえます。

表2 2004年3月期における主要都市銀行および首都圏内の地方銀行の健全性に関するデータ

	自己資本比率(%)	預貸率(%)	リスク管理債権比率(%)
東京三菱銀行	12.18	64.82	2.81
みずほ銀行	10.02	64.39	2.82
三井住友銀行	11.36	79.81	5.46
関東つくば銀行	6.58	74.98	11.35
常陽銀行	11.34	70.68	4.57
足利銀行	29.84	79.18	20.62
群馬銀行	11.82	70.90	10.06
武蔵野銀行	9.32	71.50	5.22
千葉銀行	10.83	77.08	6.36
千葉興業銀行	9.61	77.43	9.04
東京都民銀行	8.89	76.24	6.41
横浜銀行	10.61	86.37	4.19
静岡銀行	13.48	71.92	5.24
清水銀行	10.40	74.21	6.80
スルガ銀行	9.46	76.08	6.84
山梨中央銀行	11.34	64.93	6.81

(数値は各行より発行されている2004年度ディスクロージャー誌を参照)

【エコ貯金プランを実践する(出資編)】

A SEED JAPAN
コミュニティビッグ
バンクプロジェクト
では青年による
NPOバンク設立を
目指しています。

銀行や郵貯がなかなか社会に配慮した経営をしないことを受けて、確実に社会性のある会社、事業あるいは個人に融資することを目的として設立された非営利の小規模バンク(NPOバンク)に出資することが出資型エコ貯金である。制度上銀行とは大きく異なり、出資することで組合員になって、より目に見える形で社会性のある事業などを応援できることが特徴だ。



●出資型エコ貯金の選び方●

出資型エコ貯金を選ぶときは以下の点をチェックしよう。

・活動目的

NPOバンクは原則として明確な活動目的を持っている。融資基準にも大きく関係することなので入念に読んで、自分の理念と一致しているかしっかりチェックしよう。バンクによって特徴があり、「地域の活性化」「女性の起業支援」「自然エネルギー推進による環境問題解決」など様々だ。

・融資先(融資条件)

活動目的で融資基準の目安などはわかるが、やはり実際の融資先を確認するのが一番確実。NPOバンクが掲げている活動目的と一致しているのか、自分のお金を使って欲しいと思うような団体・個人に融資しているのか確認しよう。



(出資事例:北海道石狩市市民風車)

■出資型エコ貯金実践者の声■

NPOバンクって、最近日経とかSPA!とかで特集されてて何か気になるな、と思っていたので、ちょっと調べてみることにした。Googleで検索すると、、、へえ、結構全国各地にあるじゃん。自分の地元にはないみたいだけど、自分の彼女の出身地にはあったのでそのNPOバンクのサイトへ。そういや、彼女も地元にはいたころはNPOとか何かで活動していたらしいな。

ふむふむ。あの有名な脚本家からも応援メッセージが。環境や地域のための活動をしている団体に融資しているんだ。出資額も1口1円で1万円から、つまり1万円からだから、自分でも手軽に始められそう。よし! とりあえず財布の中にある1万円から出資してみるか! 申込書をダウンロード・必要事項を記入して、郵送して指定の銀行口座に振り込めばよいだけだから、とっても簡単。後日、そのNPOバンクからサポーター便りなるものが届いた。サポーター=出資者からのメッセージもあって、こんな若い人や学生でも出資してるんだ~とちょっと感心。

融資を受けたNPOからも感謝の気持ちを伝えるコメントもあって、なんか顔が見える関係があってよい感じ。いままで夏の野外フェスティバルでゴミの分別のボランティアとかしてきて、環境にちょっとは貢献してきたつもりだけど、定期預金みたいなものでもエコロジーに貢献できるとは、ちょっと意外だったね。これからは少しずつ増資にもチャレンジしていきたいな。



・出資条件

NPOバンクは通常の銀行と違って、出資するために条件をいくつか設けていることがある。二十歳以上の個人でかつ活動範囲内に住んでいる、もしくは勤務している場合はおおむね出資可能。出資額も一口1円から一口10万円以上までといろいろなので自分にとって出資可能な額かどうか確認しよう。

・払い戻し・配当

預貯金型と異なり、出資型のエコ貯金は原則として自由にお金が引き出せない。決められた時期に払い戻し期間があり、そのタイミングにしか払い戻しができないケースが多い。また配当もNPOバンクによって異なるので、払い戻しとあわせてNPOバンクの利便性として検討しよう。現在ほとんどのNPOバンクでは配当金が得られない。しかしこれから状況は変わるかもしれないので、こまめに確認しよう。

【エコ貯金プランを実践する(投資編)】

SRI(社会的責任投資)はもともとアメリカで盛んであったが、90年代末以降、「日興エコファンド」を皮切りに日本でも数多くのSRIファンドが創設された。収益性だけでなく、社会性を評価した上で、優良な企業の株式を組み入れたファンドとなっているのが特徴だ。預貯金型・出資型に比べてリスクも高く、少し敷居は高いが、自分が支持したい企業を直接応援できるのが魅力。

● 投資型エコ貯金の選び方 ●

投資型エコ貯金を選ぶときは以下の点をチェックしよう。

・組み入れている株式

各SRIファンドが組み入れている株式については、ほぼ毎月で各ファンドの運用報告書を見ればわかるようになっている。自分の支持したい企業が入っているかチェックしてみよう。逆に、自分があまり支持したくない企業があるかもチェックしてみる必要もある。SRIファンドだからといって、組み入れられている全ての企業が、すべての人の目からみてエコロジーであるとは限らないからだ。

・運用実績

社会性を評価するSRIファンドでも、その運用実績は評価しなくてはならない。運用報告書にはTOPIXとの比較なども載っているのので、ぜひ確認してみよう。

・リスク

こうしたファンドには株価変動リスク、金利変動リスク、為替変動リスクなど、様々なリスクがつきまとう。ファンドによっては目論見書などに各リスクについての解説が付いているので、しっかり勉強し、自分が許容できるリスクはどの程度か、十分に検討しよう。

■ SRIファンドを買うには ■

各SRIファンドのHPにアクセスすると、どこかに「販売会社一覧」が掲載されていると思います。そこから販売会社(証券会社や銀行)にアクセスして口座を開設することがまず一歩。最近インターネットで比較的手軽に取引できるところも増えているので確認してみましょう。ただしここで注意するのが手数料。こうした投資信託には3種類の手数料の種類があり(購入時の「販売手数料」、保有している時の「信託報酬」、売却時の「信託財産留保額」)、販売手数料であれば申込み金額や申込み口数に応じて2~3%程度の料金がとられてしまいます。また、信託報酬はいわば運用手数料のようなもので、純資産総額に対して年率0.7~2.0%程度の料金が毎日!かかります。本気で「儲けたい!」と思っている人は、これらの手数料以上にファンドの価格が上がるのを待つしかない、、、ですが、SRIファンドはそもそも通常の株式と違って長期的な視野でエコロジーな企業に投資するのが基本。長い目で腰を据えて取り組みましょう。

SRIについてより詳しい情報が知りたい方はSIF-JAPANやモーニングスターのWEBサイトがおすすめです。SIF-JAPANは、持続可能な社会の構築を目指して日本における社会的責任投資を普及するために設立した非営利団体です。中立的な立場から、金融機関・個人投資家のSRI活動の支援や投資家と社会的責任による投資を望む企業・団体の健全なコミュニケーションを支援します。またモーニングスター株式会社は、1998年3月にソフトバンク・ファイナンスと米国モーニングスター(Morningstar, Inc.)との合弁会社として設立され、国内の追加型株式投資信託の評価を含め、総合的な金融情報の提供を行っています。

SIF-JAPAN

<http://www.sifjapan.org/>

Morning Star

<http://www.morningstar.co.jp/>



●金融情報アレコレ●

知っておきたい。 金融ボキャブラリー

・預金・貯金

預金と貯金は保護制度が異なるが、商品上ほとんど違いは無い。預金は都銀、地銀、信託、信用金庫、信用組合で取り扱い、預金保険制度で保護される。

貯金は郵便局、農協、漁協等で取り扱い、農協・漁協貯金は農水産業協同組合貯金保険制度で保護され、郵便貯金は郵便貯金法第3条で国が保護する。

・ペイオフ解禁

ペイオフ制度は1970年代に創設された金融機関が破綻した時の処理方法で、金融機関から集めた保険料によって保険対象となる預金について一定限度まで預金者に払い戻し、そのうえで金融機関を清算する制度をさす。ペイオフ解禁とは金融機関が破綻した場合、2005年4月からは決済性預金以外、元本1000万円とその利息までしか払い戻し保護されないことである。

・UNEP-FI（国連環境計画-金融イニシアティブ）

UNEPと世界の金融機関とのパートナーシップ。ミッションは金融機関が環境と持続可能性のためにベストプラクティスをすべての業務の中で実践していくことを目指すことである。1992年にわずか6社で始まり、現在では230社が加盟している。なお日本からは16社が加盟している。

・CSR（企業の社会的責任）

企業が株主や取引先のみならず、そこに働く従業員、消費者、地域社会など多様なステークホルダー（利害関係者）に対して果たさなければならない責任。

・SRI（社会的責任投資）

資金を投下する際に、財務的な観点からの判断だけでなく、資金の投下先の事業の社会的側面をも考慮して行う投資。

大手都市銀行はこんなところに融資している！ 3大メガバンクの大口融資先一覧

みずほ (みずほ銀行、 みずほコーポレート銀行の合算)	
融資先	貸出残 (100万円)
オリエントコーポレーション	691,425
セイコーエプソン	248,900
ダイエー	208,883
日本信販	170,000
丸紅	166,365
伊藤忠商事	164,003
みずほファクター	158,980
東日本旅客鉄道	157,500
西武鉄道	146,429
いすゞ自動車	140,376

出展：金融ビジネス(2004年10月)

三井住友銀行	
融資先	貸出残 (100万円)
東京電力	290,296
カネボウ	210,729
オリエントコーポレーション	198,441
ダイエー	190,665
住友商事	132,051
伊藤忠商事	120,368
三井住友建設	104,950
三井不動産	102,450
住友不動産	94,264
フジタ	91,619

東京三菱	
融資先	貸出残 (100万円)
住友商事	121,594
ダイヤモンドリース	116,731
ジャックス	110,561
伊藤忠商事	110,062
オリエントコーポレーション	101,900
丸紅	91,154
三菱重工業	85,115
東日本旅客鉄道	74,500
兼松	71,927
近畿日本鉄道	62,015

●第二回エコ貯金フォーラム●

2005年4月17日（日）

13：30（開場13：00）～17：00

懇親会17：30～19：00

在日本韓国YMCAスペースY文化センター

参加費 一般 2000円 学生・ASJ会員 1000円

懇親会参加費 2000円(希望者のみ)

【問い合わせ】

国際青年環境NGO A SEED JAPAN(担当：木村真樹)

E-mail: info@aseed.org

Tel: 03-5366-7484 FAX: 03-3341-6030

主催：国際青年環境NGO A SEED JAPAN

協賛：中央ろうきん社会貢献基金(予定)



〒101-0064 東京都千代田区猿樂町2-5-5

Tel: 03-3233-0611

アクセス：JR/水道橋駅、地下鉄/神保町駅
(半蔵門線、都営三田線、都営新宿線)